

平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 概況

平成29年度は、前年度からの重要事業を継続しつつ、当協会の目的とする水の衛生に係る公衆衛生の向上と環境の確保を目指して、以下の事業を実施しました。

(1) 教育・資格事業

●水利用設備環境衛生士の養成（新規受講）

・水利用設備環境衛生士資格講習会の東京での開催は、

4月18日（火）於：日建学院新宿校

7月24日（月）於：日建学院新宿校

10月17日（火）於：日建学院新宿校

2月22日（木）於：日建学院新宿校

・水利用設備環境衛生士資格講習会の東京以外での開催は、

5月16日（火）於：日建学院名古屋本校（愛知）

9月12日（火）於：日建学院厚木校（神奈川）

11月21日（火）於：みはらし温泉（広島）

※みはらし温泉からの要望による個別開催

12月19日（火）於：日建学院天神校（福岡）

3月9日（金）於：日建学院梅田校（大阪）

平成29年度の新規受講者数は114名。

●水利用設備環境衛生士の養成（更新受講）

平成29年度の対象者は56名、更新講習受講者は17名。

(2) 普及・啓発事業

●水利用設備機器の衛生管理に関する機関誌の発行

年4回（1月・4月・7月・10月）発行した。

発行部数は各回約1,200部（うち行政へは約630部）。

※メール版の送信は、52施設

●水利用設備の水質検査

水質検査の実施は285件

●部会・研究会の実施

①空調機器の環境衛生管理に関する部会

開催は、6月15日（月）、8月21日（月）、10月16日（月）、12月18日（月）、2月19日（月）於：協会事務所

②入浴施設の配管洗浄の衛生管理に関する研修会

開催は、6月6日（火）於：銚子市芦崎高齢者いこいセンター
6月7日（水）於：銚子市老人憩いの家・地域福祉センターこも浦荘

以上を実施した。

●水利用設備機器の衛生に関する研究会、講演会の開催

・行政等への協力

①埼玉県保健医療部生活衛生課からの依頼により、県内の環境衛生監視員を対象とする「平成29年度埼玉県環境衛生監視委員等研修会」の講習を担当した。

開催は、平成29年7月7日（金）

②富山県厚生部生活衛生課からの依頼により、県内の銭湯やスーパー銭湯などの公衆浴場、ホテル・旅館設、社会福祉施設、ゴルフ場などのスポーツ施設を対象とする「レジオネラ症防止対策講演会」の講習を担当した。

開催は、平成29年9月29日（金）

③千葉県山武健康福祉センター（山武保健所）からの依頼により、公衆浴場、ホテル・旅館、ゴルフ場等の施設等の入浴施設事業者を対象とする「平成29年度レジオネラ症防止対策等衛生講習会」の講習を担当した。

開催は、平成29年10月5日（木）

④千葉縣市川健康福祉センター（市川保健所）からの依頼により、一般公衆浴場（銭湯）、温泉浴場（スーパー銭湯）、大型ホテル、高齢者施設、スポーツ施設等の入浴施設事業者を対象とする「平成29年度レジオネラ症防止対策等衛生講習会」の講師を担当した。

開催は、平成29年10月26日（木）

⑤千葉県君津健康福祉センター（君津保健所）からの依頼により、一般公衆浴場（銭湯）、温泉浴場（スーパー銭湯）、大型ホテル、高齢者施設、スポーツ施設等の入浴施設事業者を対象とする「平成29年度レジオネラ症防止対策等衛生講習会」の講師を担当した。

開催は、平成29年11月17日（金）

⑥香川県健康福祉部からの依頼により、循環式浴槽を設置している県内公衆浴場及び旅館業の営業者の他、掛け流し式の温泉入浴施設等の入浴施設事

業者を対象とする「平成29年度レジオネラ対策事業 入浴施設の衛生管理講習会」の講師を担当した。

開催は、平成30年1月18日（木）

⑦東京都港区みなと保健所からの依頼により、ろ過器等を用いて浴槽水を循環させている浴場施設（スーパー銭湯・スポーツ施設・エステサロン等）、旅館業施設、温水利用のプール施設（ホテル、マンション等付帯設備）及び浴場設備のある高齢者施設等を対象とする「平成29年度レジオネラ対策講習会」の講師を担当した。

開催は、平成30年1月25日（木）

⑧千葉県香取健康福祉センター（香取保健所）からの依頼により、入浴施設、宿泊施設、社会福祉施設・介護老人施設、ゴルフ場、病院等の入浴施設事業者を対象とする「平成29年度レジオネラ症防止対策等衛生講習会」の講師を担当した。

開催は、平成30年1月26日（金）

（3）調査研究事業

●調査研究助成

4月～7月の間、ホームページに掲載するも、公募なく助成は実施しなかった。

（4）その他事業の報告

「水利用設備環境衛生士」の講義内容を法政大学で実施

法政大学生命科学部（小金井キャンパス）で、平成29年度の「環境安全化学」授業の15週のうち第11～15週の5週分を使って水環境における衛生管理について行われた。

受講者数は約60名。

（5）会員の状況

平成30年3月31日現在の会員数は、正会員68、賛助会員37、賛助会員（登録施設）75。

以上